

安全の為に必ずお守りください

警告

- LED ランプ専用の 1.5 W ハブダイナモを、電球タイプのランプに接続されますと十分な照度が得られません。
- 製品を取付ける時は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 乗車前に車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大怪我をすることがあります。
- 夜間走行時にはランプの点灯の確認をしてください。
- 取扱説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

ハブダイナモは、発電量が高くなっています。走行中、あるいは車輪を回転させた状態で、絶対にハブダイナモの接続端子に触らないでください。感電する恐れがあります。

使用上の注意：

- ディスクブレーキシステムの取扱い説明書も合わせてよくお読みください。
- ドイツ道路交通法 (StVZO) では、ドイツ国内のダイナモについて、過電圧保護を必要としています。本製品 (3.0W) には、過電圧保護機能は含まれていません。ドイツ国内で使用する場合は、ドイツ道路交通法 (StVZO) の認証マークが表示されている、外付けの過電圧保護ユニット (シマノ製 SM-DH10 や同様の過電圧保護機能を有する製品) をご使用ください。
- 1.5W ハブダイナモはドイツ道路交通法 (StVZO) に対応しておりません。必ず、ご使用になる国の条例を確認してください。
- 前フォークエンド部の平行度を確認してください。著しく平行度が出ていない場合、ハブ軸の変形によりハブダイナモ内部で、干渉音が発生することがあります。
- ハブダイナモは、必ず接続端子のある方を進行方向の右側にし、前フォークに取付けてください。もし左側に取付けると、走行中に回転の異常が発生することがあります。
- ハブダイナモの接続端子が、確実に結線されていることを確認したうえでご使用ください。

電球の対応

< 3.0 W ハブダイナモ >

フロントランプ用	テールランプ用
6.0 V - 2.4 W	6.0 V - 0.6 W
6.0 V - 3.0 W	—
9.6 V - 5.0 W ※	—

※：LP-R600 専用 (スポーツハブダイナモ対応)

< 2.4 W ハブダイナモ >

フロントランプ用	テールランプ用
6.0V - 2.4 W	—

- 1.5 W ハブダイナモは LED ランプ用です。全ての LED ランプには対応していませんので、ランプの取扱い説明書をご確認ください。
- フロントランプまたはテールランプの電球のいずれかが切れたときには、もう一方の電球に過剰電圧がかかるため電球の寿命が短くなりますので、早めに切れた電球を交換してください。
- オートランプ等の電子回路付きランプは、高速走行時に破損する恐れがあります。
- ランプ点灯時での走行速度域が高い場合、電球の寿命が短くなることがあります。
- ハブ内部は分解しないでください。
- ハブの内部には注油はおこなわないでください。グリスが流れ出したり通電不良の恐れがあります。
- ハブダイナモは、ハブの内部に磁石が入っているため、タイヤ回転がわずかに重くなっています。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。

この取扱説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車及びシマノ製自転車部品以外に関するご質問は、ご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをおすすめいたします。

※取扱説明書は以下にてご覧いただけます。

<http://techdocs.shimano.com>



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961
Fax. 072-243-7847

株式会社シマノ

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577



ハブダイナモ (ディスクブレーキ仕様)

ご使用方法

仕様

モデル No.	DH-S501	DH-T785	DH-T665
対応サイズ	タイヤ外径	646 ~ 716 mm	
	車輪	26 ~ 28 インチ	
電圧/出力		6V - 3.0 W	

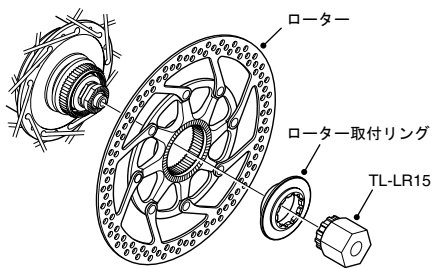
モデル No.	DH-3D80*	DH-3D72*	DH-3D35	DH-2D35
対応サイズ	タイヤ外径	646 ~ 716 mm		400 ~ 716 mm
	車輪	26 ~ 28 インチ		16 ~ 28 インチ
電圧/出力		6V - 3.0W		6 V - 2.4 W

モデル No.	DH-3D30	DH-2D30	DH-S700*	DH-1D70*
対応サイズ	タイヤ外径	400 ~ 716 mm		492 ~ 716 mm
	車輪	16 ~ 28 インチ		20 ~ 28 インチ
電圧/出力		6 V - 3.0 W	6 V - 2.4 W	6 V - 1.5 W

*：スポーツハブダイナモ

ローターの取付け

センターロック式の場合

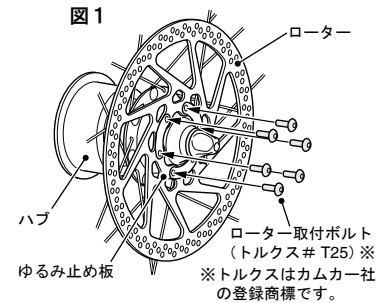


締付トルク：
40 - 50 N・m
{400 - 500 kgf・cm}

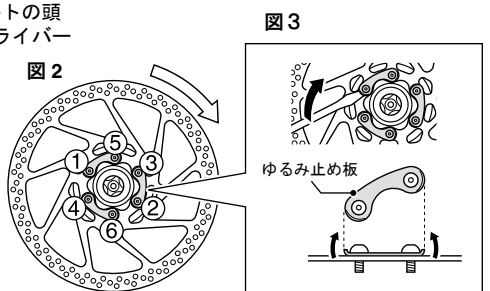
6 ボルト式の場合

1. ハブにローターとゆるみ止め板をセットし、ローター取付けボルトで図 1 のように仮止めします。
2. 保護手袋をはめて図 2 のようにローターに時計方向の力を加えながら、ローター取付けボルトを図の順番に沿って締付けます。

締付トルク：
2 - 4 N・m {20 - 40 kgf・cm}



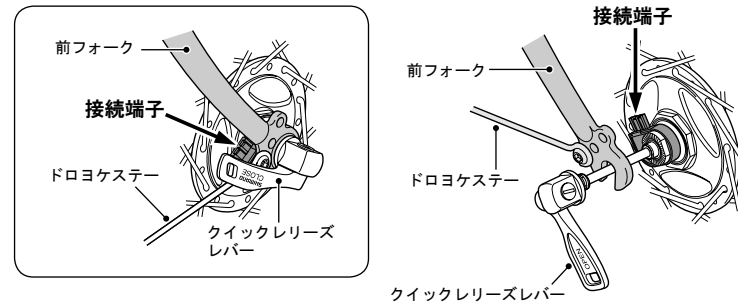
3. ゆるみ止め板の縁をボルトの頭に沿わせて、マイナスドライバー等で図 3 のように曲げます。



前車輪の取付け

ハブダイナモの接続端子のある方を進行方向の右側にし、ハブの接続端子を前フォークまたはバスケットステーに沿わせ、上向きにセットして下図の順に取付けます。クイックリリースレバーまたは袋ナットの固定後は、接続端子を無理に回さないでください。無理に回すと接続端子の破損や接続端子内部の電線の断線が発生することがあります。

クイックリリース式の場合

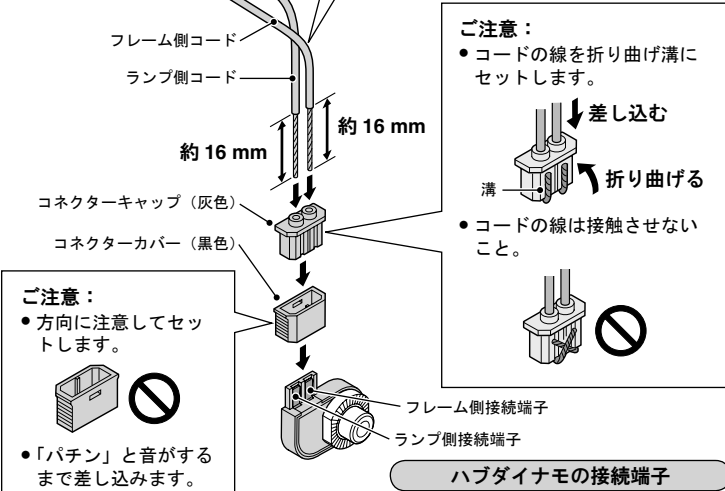
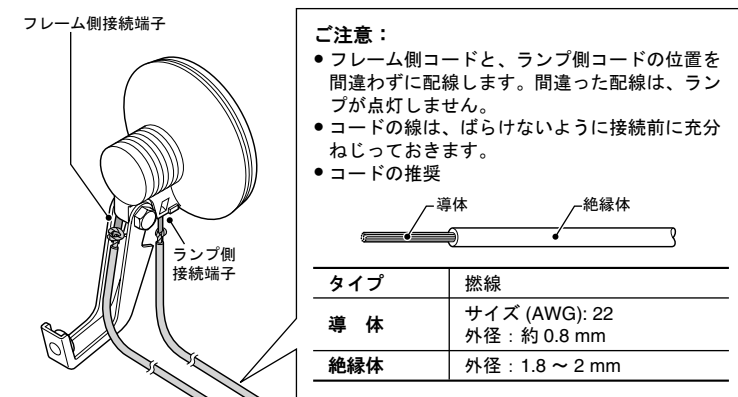


- ご注意：
- クイックリリース式の場合は、軸用歯付座金を使用しないでください。
 - 確実な通電のために、2 本配線を行ってください。

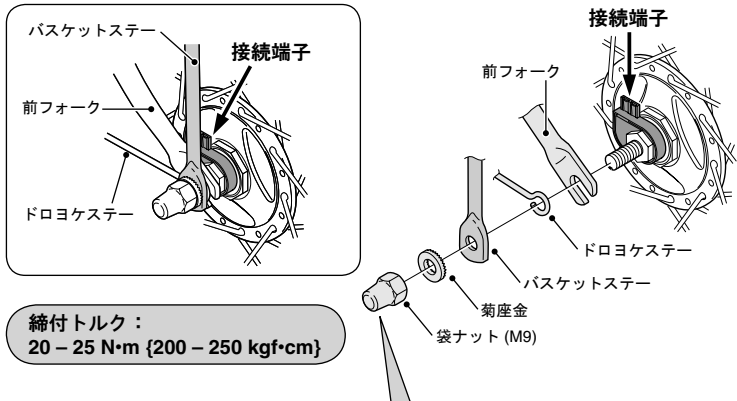
コードの配線

下図を参考に配線を行ってください。

- ご注意：
- ランプのフレーム側接続端子およびランプ側接続端子は、塗装部分をさけてコードの接続をします。



ナット式の場合

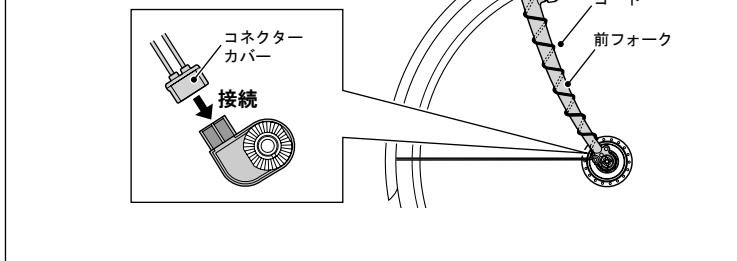


締付トルク：
20 - 25 N・m {200 - 250 kgf・cm}

- ご注意：
- 袋ナットを締付けるとき、片側を集中的に「締付け」または「ゆるめ」を行うと、ハブ軸が強制的に回されてロックナットがゆるんだり、締め込んだりしてしまいますので左右交互に締付けてください。

点灯の確認

- ご注意：
- コードは走行中などに、スポークやその他のものに引っ掛からないよう、前フォークやバスケットステーに固定してください。
 - サスペンションフォークなど、乗車中にハブダイナモとランプ部の位置関係が変動する場合は、その可動範囲内でコードがたるみすぎたり、短かすぎたりしないように配線します。
 - ハブダイナモのランプ側接続端子からフレーム側接続端子間の配線は、通電 (ハブダイナモの電流が流れる) 状態にしてください。
 - ランプの接続をハブダイナモから外すときは、コネクタカバーを抜き取ります。
 - コネクタカバーを外した状態で、走行しないよう注意してください。車輪への巻き込みの原因となります。
 - 車輪を外すときは、コネクタカバーを先に抜き取ります。もし車輪を先に取外すと、コードに無理な力がかかり、断線や接触不良の原因となります。また車輪を取付けるときは、車輪を先に前フォークへ固定してから、コネクタカバーを接続します。



点灯の確認

前輪を回転させ、ランプが点灯することを確認してください。

